



2026年2月13日

各 位

会社名 株式会社 マネーフォワード
代表者名 代表取締役社長グループ CEO 辻 庸介
(コード番号: 3994 東証プライム)
問合せ先 執行役員 グループ CCD0 上利 陽太郎
(TEL. 03-6453-9160)

ソニービズネットワークス株式会社との会社分割（吸収分割）による 事業の承継及び戦略的業務提携に関するお知らせ

当社は、本日付けの臨時取締役会において、当社を承継会社、ソニービズネットワークス株式会社（以下「ソニービズネットワークス社」）を分割会社とする会社分割（吸収分割）の方法により、ソニービズネットワークス社が運営するクラウド型勤怠管理システム事業（以下「AKASHI 事業」）及びオウンドメディア事業（以下「somu-lier 事業」といい、AKASHI 事業とあわせて「本件事業」）を事業承継すること（以下「本吸収分割」）について、決議いたしました。

また、本吸収分割に併せて、当社子会社であるマネーフォワード i 株式会社（以下「MFi 社」）とソニービズネットワークス社との間で、戦略的な提携に向けた協議・検討を進めることに基本合意（以下「本業務提携」）いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本吸収分割は当社の総資産の増加額がその直前事業年度の末日における純資産額の 10%未満であり、かつ、当社の売上高の増加がその直前事業年度の売上高の 3%未満であると見込まれる会社分割であるため、開示事項及び内容を一部省略して開示しています。

1. 本吸収分割及び本業務提携の目的

ソニービズネットワークス社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：早川 富雄）は、バックオフィスをサポートするクラウド型勤怠管理システム『AKASHI』及び総務・人事等のバックオフィス従事者向けオウンドメディア『somu-lier』を提供しています。

『AKASHI』は、出勤簿確認、実績修正、各種承認等の機能を備えたクラウド型勤怠管理システムであり、36 協定の設定、年次有給休暇管理簿の作成、労働時間の把握等、法令対応や複雑な就業ルールに対応可能な機能を有しております。これらの機能により、少人数の事業者から中小・中堅企業、大企業まで、幅広い規模及び業種の企業に利用されています。

現在、当社では『マネーフォワード クラウド』の開発・販売・導入・サポートを手がけており、個人事業主から中小企業、中堅企業を中心とする顧客基盤を有しております。本吸収分割により本件事業を承継することで、当社の HR 領域における中堅企業向けプロダクトラインアップの拡充を図ります。

また、併せて、同社との販売提携及び技術提携を含む戦略的パートナーシップを通じ、両社においてバックオフィス領域における提供価値の向上及びシェア拡大を推進してまいります。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

吸収分割契約の承認に係る取締役会決議日	2026年2月13日
---------------------	------------

吸収分割契約の締結日	2026年2月13日
吸収分割実行予定日（効力発生日）	2026年3月31日（予定）

※本吸収分割は、当社においては会社法第784条第2項に基づき、ソニービズネットワークス社においては会社法第796条第2項に基づき、両社において株主総会の決議による承認を得ずに行う予定です。

- (2) 本吸収分割の方式
当社を承継会社とし、ソニービズネットワークス社を分割会社とする吸収分割方式となります。
- (3) 本吸収分割に係る割当ての内容
吸収分割の分割対価として、当社よりソニービズネットワークス社に対して41.8億円の金銭を交付する予定です。
- (4) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。
- (5) 本吸収分割により増減する資本金
該当事項はありません。
- (6) 承継会社が承継する権利義務
承継会社は、承継する事業に関する資産、負債、契約その他の権利義務の一部を、吸収分割契約に定める範囲において承継いたします。
- (7) 債務履行の見込み
本吸収分割の効力発生日後において、承継会社が負担すべき債務についてその履行の見込みに問題はないものと判断しております。

3. 本吸収分割に係る割当ての内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

本吸収分割において当社が交付する金銭の算定にあたっては、ソニービズネットワークス社から提示された過去の事業実績及び将来の事業計画を基礎として、本吸収分割実施による影響等を踏まえ、当社において修正を加えた事業予測を策定いたしました。当該事業予測を前提として、当社においてDCF法を用いて算定を行い、その算定結果を基にソニービズネットワークス社と協議の上、本吸収分割の対価の額を41.8億円とすることを決定いたしました。なお、算定の前提とした事業予測には、本吸収分割後における当社既存プロダクトとのクロスセルによる収益拡大や、中堅企業向け市場における成長ポテンシャルの取り込み、ならびに両社の運営体制の統合による効率化等のシナジー創出を織り込んでおり、これらにより将来的に大幅な増益を見込んでおります。

4. 本吸収分割の当事会社の概要

	承継会社（当社） 2025年11月30日時点	分割会社 2025年3月31日時点
(1) 名称	株式会社マネーフォワード	ソニービズネットワークス株式会社
(2) 所在地	東京都港区	東京都渋谷区

(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 グループ CEO 辻 庸介	代表取締役社長 早川 富雄
(4) 事業内容	プラットフォームサービス事業	電気通信事業法に基づく電気通信事業、ネットワークインテグレーション事業
(5) 資本金	27,836 百万円	300 百万円
(6) 設立年月日	2012 年 5 月 18 日	2012 年 7 月 20 日
(7) 発行済株式数	55,524,779 株	12,000 株
(8) 決算期	11 月 30 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び持分比率	辻 庸介 16.05%	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社 100.00%

(10) 承継会社の直近事業年度の経営成績及び財務状態

	2025 年 11 月期 (連結)
純資産	55,865 百万円
総資産	127,567 百万円
1 株当たり純資産額 (円)	738.62 円
売上高	50,349 百万円
営業利益	△2,653 百万円
経常利益	△3,877 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,587 百万円
1 株当たり当期純利益 (円)	28.78 円

(11) 分割会社の直近事業年度の経営成績及び財務状態

	2025 年 3 月期 (単体)
純資産	8,878 百万円
総資産	15,919 百万円
1 株当たり純資産額 (円)	739,890.41 円

※分割会社の経営成績 (売上高、利益等) について、相手先の意向により非開示としております。

5. 承継する事業部門の概要

(1) 承継する事業の内容

クラウド型勤怠管理システム事業及びオウンドメディア事業

(2) 承継する部門の経営成績

売上高 (2024 年 4 月～2025 年 3 月) : 542 百万円

(3) 承継する資産、負債の項目及び帳簿価格 (2025 年 9 月 30 日時点)

承継事業の資産の内容は、対象事業に属する資産、負債のうち双方で合意したものととなります。

資産		負債	
合計	231 百万円	合計	0 百万円

(注) 実際に分割される資産・負債の金額は、上記金額に本吸収分割の効力発生日

までの増減を加除したうえで確定いたします。

6. 会計処理の概要

本吸収分割は企業結合会計基準上の「取得」に該当する見込みです。この処理に伴う取得原価の配分、及びのれんの金額は現在精査中です。

7. 本吸収分割後の状況

本吸収分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期の変更はありません。

8. 本業務提携の内容

当社、当社子会社である MFi 社及びソニービズネットワークス社は、各社の強みを相互に活用し、以下の事項について合意いたしました。

(1) 販売提携：顧客紹介パートナー契約の締結（当社及びソニービズネットワークス社）

ソニービズネットワークス社が有する強固な法人顧客基盤、特に情報システム部門との深い接点を活かし、同社の顧客に対して当社が提供する『マネーフォワードクラウド』各サービスを紹介する体制を構築いたします。これにより、当社は新たな顧客接点の拡大を図るとともに、ソニービズネットワークス社は顧客に対する付加価値提案の強化を目指します。

(2) 技術提携：SaaS 管理技術に関する基本合意書の締結（MFi 社及びソニービズネットワークス社）

MFi 社が保有する SaaS 管理技術（『Admina』の基盤技術）をソニービズネットワークス社へ供与することについて、基本合意書を締結いたしました。ソニービズネットワークス社が展開する SaaS 管理サービスの更なる機能拡充を両社で共同推進し、企業の IT 資産管理における利便性向上を実現してまいります。

9. 今後の見通し

本吸収分割及び本業務提携に伴う当社の 2026 年 11 月期業績への影響は、現時点では軽微であると見込んでおります。今後、事業の大幅な状況変化により財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

以 上